

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 26 年 1 月 8 日

① 名 称	森地区忠霊塔
② 建立場所	土佐郡土佐町土居字西ノ土居443
③ 敷地面積	446.0m ²
④ 建立年月日	昭和28年4月10日
⑤ 敷地所有者	長崎友次
⑥ 建立主体	
⑦ 建立の経緯等	総工費180万円をもって昭和27年9月起工。 翌28年4月10日落成式を挙行政した。 高さ30尺。『忠霊塔』の3文字は林讓治の筆により、塔内に棚を設け、日清役以来の忠霊186柱を安置し、前庭には大燈籠を設けてある。 尚この工事費のうちへ石田直吉、近藤正彌、田岡齊、上田為喜は各5万円宛の寄付をされた。
⑧ 建設総費用 (財源等)	1,800,000円
⑨ 忠霊塔等の所有者	
⑩現在の管理者	遺族会

⑪維持管理の方法	旧森村、地区単位で毎月1回掃除を実施。
⑫維持管理等に関する行政からの支援(補助金、委託料等)の有無	必要に応じて協議支援。
⑬慰霊祭の実施状況	毎年4月10日、保健福祉センターで土佐町が主催し、地藏寺地区、森地区、田井地区合同で追悼式を実施。
⑭霊名碑等の有無	有 無
⑮戦没者の合祀者数	186柱
⑯遺族会関係の市町村の窓口名	土佐町健康福祉課
⑰備考 (参考となることがあれば記入願います)	維持管理については遺族会の高齢化、人数減により今後大変不安である。